

はっぴー在宅介護支援センター

お問い合わせ・相談は **電話 87-2010**

(はっぴーデイサービスセンター内)



担当の小口です
よろしくお願ひします

在宅介護支援センターは、在宅の要介護者や、今後介護が必要と考えられる高齢者、又はその家族からの在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、必要とする各種のサービスが総合的に受けられるよう支援させていただきます。介護保険申請のしつこさや、自立支援サービスの受付等も行っております。また、鮎川地区を中心に介護保険対象外の高齢者や単身老夫婦世帯の実態把握調査をさせて頂き、地域住民の生活の質の向上を目指し、必要に応じた適切な介護予防プランの作成を行っています。その他にも介護用品、機器の展示・斡旋や、家族介護者教室の開催も実施しています。

はっぴー在宅介護支援センターへの相談件数はまだまだ少ない状態ですが、在宅介護で困っていることや介護の方法がわからない等、どんなことでも構いませんので、お気軽にご相談下さい。

今年度の「介護者教室」の予定は

9月・12月・2月です。

多数の参加をお待ち致しております。

在宅介護を応援します

白光園指定居宅介護支援事業所

現在、当事業所では4名のケアマネジャーが介護認定を受けられた方のケアプラン作成や相談に応じております。

介護保険Q&A

Q更新申請に行くことができないのですが…

A高齢世帯や、常時介護をなさっている場合は、担当のケアマネジャーが代行して申請することができます。介護保険証をご準備のうえ、お気軽にご相談ください。



利用者一人ひとりのニーズに合わせ、ご家族の希望を十分に取り入れながら、質の高い在宅生活が送れるように支援させていただきます。

Q現在、認定は受けていますが、サービスは利用していません。最近お風呂に入るのが大変になりました。介護保険でどんなサービスが利用できますか？

A自宅でヘルパーさんに入浴介助をもらう方法や、デイサービスを利用して、状態に応じた入浴をする方法があります。寝たきりで移動が困難な場合は、訪問入浴もご利用いただけます。また、介護保険を利用して、福祉用具を購入し、入浴する方法もあります。



白鷹福祉会理事長代理

渡部 正三郎

安心して生活していただける施設づくり

白鷹町を流れる最上川の橋のたもとに「丈六地藏尊」があります。その言い伝えは『川べりに住む夫婦が、度重なる川の氾濫を防ごうと堤防作りを始めました。大雨が降り続き、夫婦が作っていた堤防は無事でしたが、そこには夫婦の姿はなく大きな石だけが残っているのでした。人々は夫婦の化身であると思い、その石で地藏様を彫りあげました。すると地藏様は動きだし寺へと向いました。途中、足の不自由な子供を背負った母親と出会い、自分の足を子供へあげてしまいました。子供は歩けるようになりましたが、地藏様は動くことができなくなり、立てば一丈六尺ある

ということ、丈六地藏様と呼ばれるようになりました。私は、この昔話の中に福祉の心を見ることができるようになります。困っている人のために働くという尊い姿は福祉に携わる人々に通じます。介護保険が始まって三年が経過しましたが、高齢者の施設待機者が増加し、我が町でも百名を超える待機者がいらつしやいます。介護保険の目指すところは、できるだけ地域の中で生活できるように支援していくことであつたはずですが、折しも今年、支援費制度が開始され、障害者福祉においても利用者本位のサービスとなりました。介護保険同様、目

指すところは地域支援であり、国の考える地域支援の中には、ネットワーク、いわゆる「つながり」という言葉が組み入れられています。それは、地域の人々がそれぞれつながりをもち、仕事や生活をしていくということ、つながりを多く持つている地域こそが安心して生活できる場となります。白鷹町は、丈六地藏の話にかいま見るように福祉に縁があるように伺えます。私達の目指すべきところは、福祉の心を次の世代へ伝えていくことであり、人と人との豊かなつながりを築いていくことにあるのではないのでしょうか。

おめでとうございます

第30回 置賜地区老人ホーム輪投げ大会

永久杯獲得



*写真は、最高得点者賞で表彰されている梅津今朝治さん

去る5月20日(火)に長井市置賜生涯学習プラザにて、第30回置賜地区輪投げ大会が行われました。昨年、一昨年と2年連続優勝している我が白光園は、今年も見事優勝し、栄誉ある3年連続優勝の永久杯を手に入れました。

最前列右から
梅津今朝治さん
みなさんの応援のおかげで優勝することができました。ありがとうございました。
馬場寅次郎さん
みなさんの応援のおかげで団体戦優勝、個人戦4位という成績をおさめる事ができました。
高橋 良二さん
個人戦7位という満足いく結果で、とても楽しく大会に参加することができました。
沖 乙吉さん
みなさんの応援のおかげで好成績をあげることができました。
小林 秀雄さん
団体戦ではベストを尽くし、3年連続優勝の永久杯を獲得でき、大変満足いく結果でした。

平成14年度社会福祉法人白鷹福祉会決算状況

一般会計 白鷹福祉会合算(本部・白光園・白光園DSC・はっぴーDSC・はっぴー在介・白鷹陽光学園)

貸借対照表

(平成15年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	461,821	流動負債	60,762
固定資産	2,808,894	固定負債	268,960
		負債の部合計	329,722
		基本金	700
		国庫補助金等特別積立金	2,250,431
		その他の積立金	346,086
		次期繰越活動収支差額	343,776
		純資産の部合計	2,940,993
資産の部合計	3,270,715	負債及び純資産の部合計	3,270,715

事業活動収支計算書

(自平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

事業活動支出	1,017,201	事業活動収入	1,181,583
事業活動外支出	27,598	事業活動外収入	27,436
特別支出	72,880	特別収入	72,638
計	1,117,679	計	1,281,657
当期繰越活動収支差額計			163,978
前期繰越活動収支差額			209,798
その他の積立金積立額			30,000
次期繰越活動収支差額			343,776

※詳細は法人事務所において閲覧等の方法により開示します。